

(一般社団法人)
全日本釣り団体協議会

平成 26 年 7 月 16 日

金森コレクション
展覧会実行委員会

公認 釣りインストラクター

東海釣りインストラクター協議会

JOFI 東海プレス

公認フィッシングマスター

[<http://jofiaichi.web.fc2.com>]

JOFI 東海の ESD

“持続可能な（釣り）社会づくりの担い手 !!”

『ESD』とは、“Education for sustainable Development”の略称で、一般的には“持続可能な開発のための教育”と訳されています。11月に『ESD ユネスコ会議』の開催をひかえる名古屋市は、“持続可能な社会を支える担い手づくり”と訳し、ESD活動を推進しております。

JOFI 東海は、創設以来 15 年間「Joyful Fishing Forever（楽しい釣りを何時までも）」を合言葉に様々な事業を推進してまいりました。具体的な環境保全活動として「水辺清掃」「海底清掃」を毎年継続実施、「つり教室」で“釣り人だからできる環境保全活動”の啓発を行い、先月 6 月末には「子どもかんきょう つり教室」を三重県で開催しました。これに加えて、“持続可能な釣り社会作り”の基本となる釣り人口増大のための釣り場拡大活動（釣り公園建設促進・閉鎖釣り場の解放活動など）を展開中です。

“釣り社会の健全な発展”を目指して !!

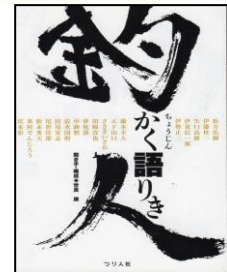
JOFI 東海は、持続可能な釣り社会づくりの担い手育成のため「JOFI 東海プレス」や他の教育資料を定期発行し、その知識を活かして『釣り教室』『釣り大会』『釣り場清掃』『放流』『安全指導』『釣り文化の継承』などの事業を行い、“釣り社会の健全な発展”に、微力ながら貢献したいと思っております。

新刊釣り本紹介

「釣人かく語りき」

釣歴 40 年の 世良 康（せら やすし・フリーライター）さんが、各界の有名釣り人・松方 弘樹 さん他 16 人をインタビュー。各釣り人の“釣りへの思い入れ”“生活の中の釣り”等を聞き出す。月刊つりに 2012 年 5 月号より連載。

[つり人社、2014 年 6 月 1 日発行 本体価格 1,500 円]



「リーダーになりたいければ 海へいけ」

「釣人かく語りき」にも登場する 中鉢 慎（ちゅうばち しん・経営コンサルタント）さんが、「私がいままで培ってきたスキルのほとんどが釣りに詰まっている」という信念のもとに書き下ろした「サラリーマン釣り小説」。

[つり人社、2014 年 6 月 1 日発行 本体価格 1,400 円]



[JOFI 東海 会長 松岡 隆春（愛知県海面利用協議会 構成委員）]